

高 崎 警 察 署 協 議 会 議 事 録

(令和6年度第4回定例会議)

開 催 日 時		令和7年2月21日(金) 視 察 午後1時30分から午後3時5分までの間 定例会議 午後3時35分から午後5時8分までの間	
開 催 場 所		視察 警察学校 定例会議 高崎警察署大会議室	
出席者	委 員 (定数15人)	徳島会長、滝澤委員、上井委員、清水委員、有間委員 渡辺委員、伊藤委員、石井委員、羽鳥委員、水井委員 鈴木委員、金井委員、大澤委員	計13人
	警 察	小菅署長、今井副署長、山口警務官兼地域官、筑井会計官、 中根刑事生活安全官、藤井交通官、白石警務課長、 辻中会計課長代理、松本交通課長、田中警備課長、警務係長	計11人
	そ の 他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概要 (1) 会長挨拶 現体制で最後となる定例会議に出席いただき、感謝申し上げます。 この後、過日開催された警察署協議会会長会議の結果を説明するが、諮問に対する答申や委員の様々な意見や要望を参考に、警察署として対応してもらっている。 本会議でも活発に発言をいただき、有意義な意見交換ができることを期待している。 (2) 署長挨拶 2期目の委員の方々は、今回の定例会議が最後となるが、長期間にわたり様々な意見や要望をいただいたことに感謝を申し上げます。 1期目の委員の方々には、来年度も引き続き御協力のほど、よろしく願いしたい。 本会議でも警察活動に対する率直な意見、要望などをいただきたい。 2 警察署協議会会長会議結果伝達（伝達者 会長） 本年2月19日に開催された警察署協議会会長会議において、当協議会の取組状況について以下の説明をした。 (1) 令和6年度の高崎警察署協議会の活動 (2) 高崎警察署からの諮問 (3) 諮問に対する高崎警察署協議会による答申 (4) 答申を受けての高崎警察署の対応 3 業務概況説明（説明者 署長） (1) 刑法犯、窃盗犯、重要窃盗犯の認知状況、事件検挙状況 (2) 薬物犯罪、特殊詐欺・SNS型投資詐欺の認知状況、事件検挙状況 (3) 交通事故発生状況、管内の死亡事故発生状況 (4) 110番通報受理状況、広報啓発活動状況 (5) その他警察活動			

4 委員からの事前質問に対する回答説明（○～委員、●～署長等）

○ 空き家に侵入されるトラブル等が増えているが、実態と対策などがあれば伺いたい。〔質問〕

● 令和6年12月末現在、空き家は群馬県内に約16万戸、高崎市内に県内最多となる約2万8千戸がある。また、空き家を対象とした侵入窃盗事件は、令和6年11月末現在、全国で8,192件、群馬県では全国2番目に多い771件を認知している。

実行犯には外国人もあり、当署では、昨年7月に空き家を対象とした侵入窃盗事件でベトナム国籍の3名を検挙している。

対策としては、鍵をかける、空き家に貴重品を置かない、定期的に手入れをするなど、空き家の管理を心がける等が有効と考えられる。〔回答〕

○ 慈光通りから大手前通りの一方通行路において、交差する道路から逆走する車両が多々見られるが、改善策等はあるか。〔質問〕

● 同所は、市内連雀町信号交差点の東西に交差する道路の東方から西方への一方通行路と思われる。現地調査の結果、西側、東側それぞれに標識が設置され、視認性に問題は無いが、標識・標示の摩耗状況等を点検し、必要があれば是正したい。〔回答〕

○ 「とおりまち横丁」の路地について、一方通行等の表示が分からないが、改善策はあるか。〔質問〕

● 同所は、慈光通りに所在する井上病院前から北方に進行し、白銀町に通じる道路と思われる。この区間には、3か所一方通行規制の路面標示が設置されているが、現地調査の結果、いずれの標示も薄くなっていたことから、順次補修することとした。〔回答〕

○ 小泉小児科医院脇の道を南方から進行し、大手前通りに右折、進入し、さらに高齢者あんしんセンター脇の路地で一方通行を逆走する車両があり危険である。改善策はあるか。〔質問〕

● 同所は、市内連雀町地内の小泉小児科医院東側を南北に走る道路と認め、同小児科医院北東角の交差点は、交差する東西の道路が一方通行となっていることから、規制が行われている。設置された規制標識を確認したところ、視認性に問題は認められなかったが、「止まれ」の文字の後方に設置された左折矢印の路面標示が摩耗し、薄くなっていたことから、補修することとした。

また、交差する東西に走る道路の一方通行規制の路面標示も摩耗し、薄くなっていたことから、あわせて補修することとした。〔回答〕

○ 夜間に数台ではあるが、騒音を立てながら走行するバイクが見受けられるが、対策はあるのか。〔質問〕

● 付近住民からの通報に基づき、その都度対応しているが、違反事実を特定し得る資料の入手に至っていない。今後も、現場採証活動等を徹底し、積極的な事件化を図り悪質危険行為をする者に対しては、検挙措置を徹底していく。〔回答〕

○ 旧中山道のドーミーイン高崎から吉井町方向に向かう道路で、ドーミーイン前の道路は2車線の左側車線は直進と左折、右側車線は直進と右折の表示になっているのにガスト前の交差点に行くと右側車線が右折のみとなるのはなぜか。

また、ガスト前にある道路の上方にある標識が見えづらく、誤って走行してしまう車

両が見られるので、何か改善策はあるか。[質問]

- 同所は、市内あら町信号交差点の北側と認める。同交差点は、右折車両が多いことから、右折矢印信号が設置されており、このため右折専用車線としている。

その理由は、右折専用車線としなければ、直進車両と右折車両が混在し、直進車両が赤色信号に従い先頭で停止した場合、後続の右折したい車両が、右折矢印信号が現示されても、右折できないためである。

ガスト前の道路上方の標識は、オーバーヘッド方式の車線の進行方向を示す大型規制標識であり、視認性に問題は認められないものの、その手前に大型の案内標識が設置されていることから、規制標識を見落とす可能性も認められた。

よって、交差点手前に路側方式の標識を追加できないか、今後検討する。[回答]

- 市内の交通事故が多発する道路脇等に、オレンジ色のポールが多く設置されるようになり、事故が少なくなったように感じられる。同ポールを設置してもらいたい箇所がある場合、どの機関、窓口に要望すれば良いのか。[質問]

- 道路管理者が担当している。警察に要望していただいても、道路管理者にお伝えすることができる。[回答]

- 放置自転車について、昨年北高崎駅周辺におよそ20台あった自転車については、警察に依頼し、盗品に該当するか否か調査してもらうなどして処分することができた。

まだ、高崎駅周辺にも放置自転車が多くあるので、今後も協力をお願いしたい。[要望]

- できる範囲で協力をさせていただく。[回答]

5 委員による令和6年度高崎警察署協議会1年間の感想

出席委員それぞれが、令和6年度の協議会活動についての感想を述べた。

6 備考

来年度の定例会議の日程等については、後日改めて事務局から連絡する旨を伝えた。